

達磨（だるま）

各議会議員等の選挙事務所には、縁起を担いで大きな達磨が置かれています。当選後、満面の笑みを浮かべて達磨に片目を描き入れられている場面がテレビ中継されることもあります。さて、生徒諸君の家には達磨がありますか。受験の合格等を祈願して購入した人もいるかもしれません。達磨は購入後、片目を描き入れ、願いが叶った時、もう一つの目を入れます。政治家や受験生だけでなく、家庭でも幸運が訪れた時に目を描き入れます。達磨は菩提達磨、達磨大師と言われるインドの高僧です。中国の嵩山の少林寺に入り、九年間壁に面して

座禅を続け、ついに禅の奥義を悟り、それを伝えたと言われる禅宗の始祖です。この達磨は様々な俗信と結びついて世間に広まりました。その中心になったのが「起き上がり小法師」です。「面壁九年」の故事に因んで達磨大師が座禅している姿を模した人形です。赤い衣服で手足はなく、底を重くしてあるので倒しても直ぐに起き上がる玩具です。江戸時代の中頃から「七転び八起き」の喩えとともに人気を得てきました。達磨が偉い坊さんだったこと、めったに倒れないこと、倒しても直ぐ起き上がることで、縁起のよいものとして全国に広まりました。商売繁盛の他、様々な祈願をするために家庭でも新年に求められています。

〇二月の言葉

周りの環境に流されず、道は自分の責任で切り開いていく。

〇語彙力チェック

①「虚を突く」と同じでない意味の言葉は。

A 虚を衝く B 虚につけ込む

C 虚を図る

②「切り口上」の「口上」の正しい読み方。

A くじょう B けいじょう C けくちうえ

③「金字塔」の意味が正しく使われているのは。

A 金字塔が見えた。

B 金字塔を打ち立てた。

④「きれいごと」の正しい使い方は。

A 彼はきれいごとばかり言う。

B 問題はきれいごとで解決した。

⑤次の（ ）に当てはまる語は。

（ ）に立つ。 A 帰路 B 岐路

⑥「具象」の反対語は。

A 形象 B 象徴 C 抽象

（解答）① C ② B ③ B ④ A

⑤ B ⑥ C